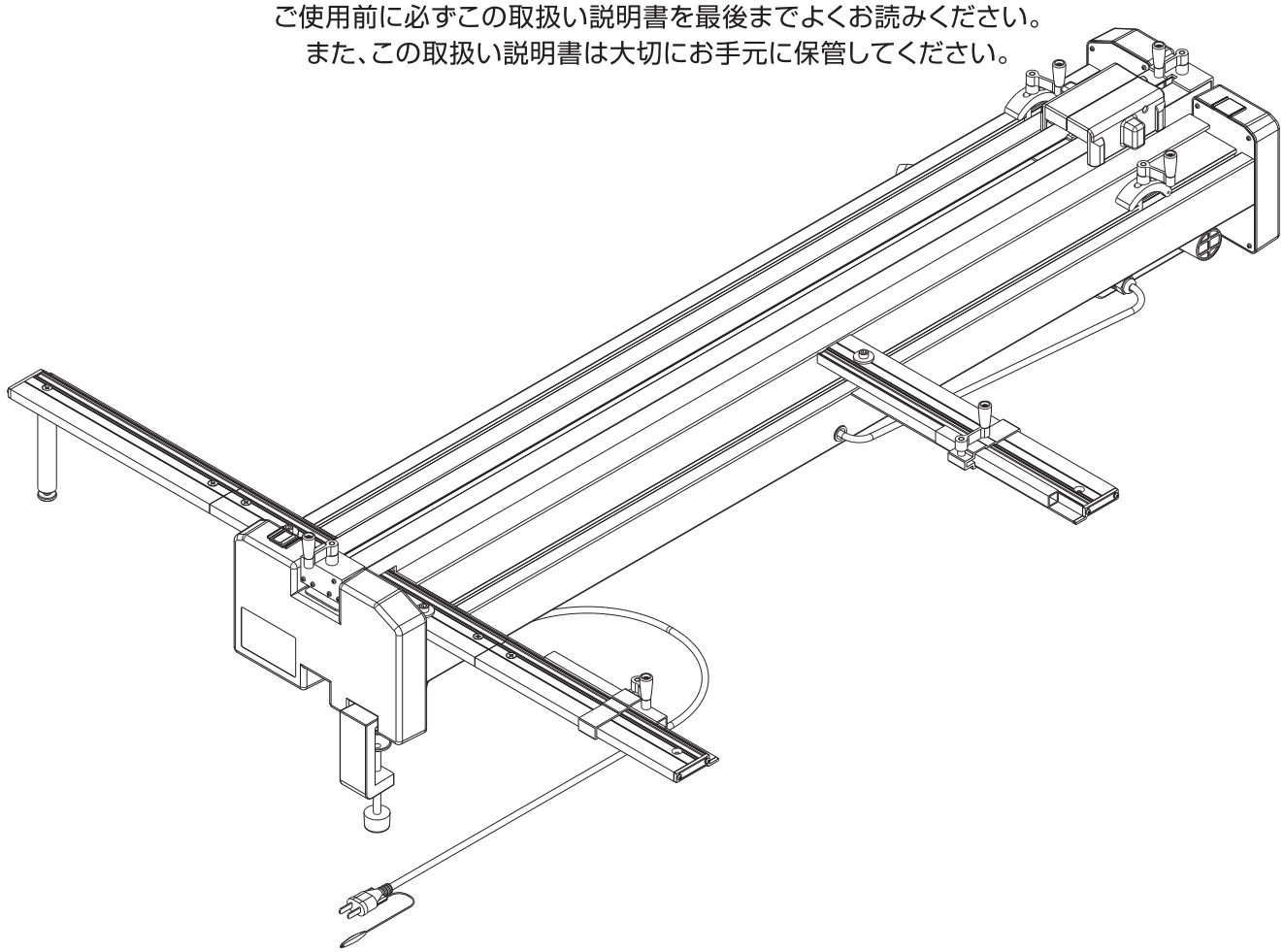
KISO POWER TOOL

No. 25010

キソパワーツール スライドソウ

取扱い説明書

ご使用前に必ずこの取扱い説明書を最後までよくお読みください。
また、この取扱い説明書は大切にお手元に保管してください。



もくじ

▣ 安全上の注意 …… 2
▣ 用途 …… 2
▣ 仕様 / セット内容 …… 2
▣ 加工可能寸法 …… 2
▣ 各部の名称 …… 3
▣ 定格使用時間 …… 3
▣ 電源の接続とスイッチ操作 …… 4
▣ 本体の設置と組み立て
● 平行ガイドの取り付けと使用方法 …… 4
● 平行ガイドのアレンジ …… 4
● 材料スライドガイドの取り付けと使用方法 … 4
● 材料アタリゲージの使用方法 …… 5
▣ 材料の固定
● 材料押さえガイドの使用方法 …… 5
● 材料押さえクランプの使用方法 …… 5
▣ 平行ガイドの目盛りについて…… 6
▣ 材料スライドガイドの目盛りシール(付属)について‥ 6
▣ 本機の垂直切りの仕組み …… 6
▣ 作業の開始
● グリップ操作とストッパーボタンの役目 …… 7
● 切断作業の手順…… 7
▣ 保護機能について …… 8
▣ 丸鋸刃の交換方法 …… 8
▣ 作業の種類 …… 9
▣ 別売オプション …… 9
▣ 本体展開図 ……10
▣ モーターBOX展開図……11
▣ 保守と点検 ……12
▣ アフターサービス……12

この度は、キソパワーツール スライドソウをお買い上げ頂きありがとうございます。
安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前に必ずこの説明書をお読みください。

安全上のご注意

火災、感電、けがなどの事故を少なくするため、次に述べる安全上の注意を必ず守ってください。使用前に、これらのすべての注意事項を読み、そして指示にしたがって使用してください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。

「シンボルとシグナル用語」の意味について

注意文の頭部の指示の「シンボルとシグナル用語」の意味を説明します。なお、 ⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

⚠警告 :誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。
⚠注意 :誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容のご注意。

⚠ 警　告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
2. 作業場の周囲も考慮してください。
   ●電動工具類は、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で絶対に使用しないでください。
   ●作業場は、十分に明るくしてください。
   ●可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
   ●雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で絶対に使用しないでください。
   ●電動工具類を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。
   （例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）
   ●切断や研磨の作業の際、水、研磨液などは、使用しないでください。
4. アース端子の付いている商品は、必ずアースを接続してください。
5. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると回転が異常に高速になり、故障や事故の原因になります。
6. 作業中、無理な負荷をかけたり、銘板に表示してある定格使用時間以上の連続使用をすると、モーター部、電子制御部が発熱し故障の原因になります。
   ●安全に能率よく作業するために、製品の能力に合った速さで作業してください。
   ●小型の電動工具類は、大型の機械で行う作業には使用しないでください。
7. 作業中は、手、目や顔を刃物に近づけないでください。
8. 子供が使用する時は、必ず保護者の指導によって使用してください。
9. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
   ●乾燥した場所で、子供の手が届かない所に保管してください。
10. 指定された用途以外での使用は絶対に行わないでください。
11. きちんとした服装で作業してください。
   ●だぶついた衣服や、長い髪の毛などは、駆動部に巻き付いたりする恐れがあります。
   ●巻き込み事故の防止のため、手袋等の着用は絶対にしないでください。
12. 作業中は保護メガネを使用してください。粉塵の多い所では、防塵マスクを併用してください。
13. コードを乱暴に扱わないでください。
   ●コードを持って電動工具類を運んだり、電源コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
14. 加工するものをしっかりと固定してください。
   ●加工するものを固定するために、クランプやバイス（万力）を使用してください。
15. 無理な姿勢で作業をしないでください。
16. 次の場合は、電動工具類の電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
   ●使用しない場合、または修理する場合。
   ●刃物、砥石、ビット、ニクロム線等の付属品を交換する場合。
17. 刃物、砥石、ビット、ニクロム線等の付属品の取り付け、及び交換は取扱い説明書に従って確実に取り付けてください。
   確実でないと、はずれたりして、けがの原因になります。作業に入る前には、必ず試運転をしてください。
18. 電源を入れる前に、付属品の取り付けに使用したキーやレンチ等の工具類が取り外してあるか確認してください。
19. 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、電源スイッチが切れていること（OFF）を確認してください。
20. 屋外で延長コードを接続して使用する場合、屋外用に合った延長コードを使用してください。
21. 電動工具類は、注意深く手入れをしてください。
   ●刃物類は、常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
   ●注油や付属品の交換は、取扱い説明書に従ってください。
   ●コードは定期的に点検し、損傷している場合は、メーカーに修理（有償）の依頼をしてください。
   ●握り部は、常に乾かして綺麗な状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。
   ●駆動部、可動部、カバー部、スイッチ部やその他に損傷がないか十分に点検し、正常に作動しているか確認してください。
   異常のある場合はメーカーに修理（有償）の依頼をしてください。
22. 指定の付属品や別売品、または指定している同等品を使用してください。それ以外のものを使用すると事故やけがの原因になります。
23. 誤って落としたり、ぶつけたときは、先端工具（刃物類）や本体に破損や亀裂、変形がないことをよく確認してください。
   そのまま使用すると、事故の原因になります。異常のある場合は、メーカーに修理（有償）の依頼をしてください。
24. 本製品は、該当する安全規格に適合していますので、改造は絶対に行わないでください。
25. 修理は必ず弊社までお申し付けください。修理の知識の技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。

◆その他、取り扱い上ご不明の点があった場合、弊社までお問い合わせください。

▣ 用途　木材、樹脂材、建築材の直線切り

▣ 仕様

電　　源	100V･50/60Hz
消 費 電 力	200W
定格使用時間	30分

寸　　法	横 1,330 × 奥行き 400 × 高さ 220mm 注意:奥行き＝延長用平行ガイド含まず 高　さ＝ハンドルを含む
重　　量	約 15Kg

▣ 取り付け可能丸鋸刃寸法と切断可能寸法

丸鋸刃外径	内径（取り付け穴）	切断可能厚み	
φ85mm	φ10mm	21.0mmまで	標準取付品（φ85mm 12山）
φ80mm	φ10mm	18.0mmまで	オプション品 （9ページをご参照ください。）
φ60mm	φ10mm	8.5mmまで	
φ50mm	φ10mm	3.5mmまで	

⚠ 注　意

丸鋸刃はその材料に適したものを使用することで、切れ味や寿命を良くする事ができます。
硬い材質は刃数の多いもの、柔らかい材質は刃数の少ないものを、又薄板等は、小径の丸鋸刃をお勧めいたします。

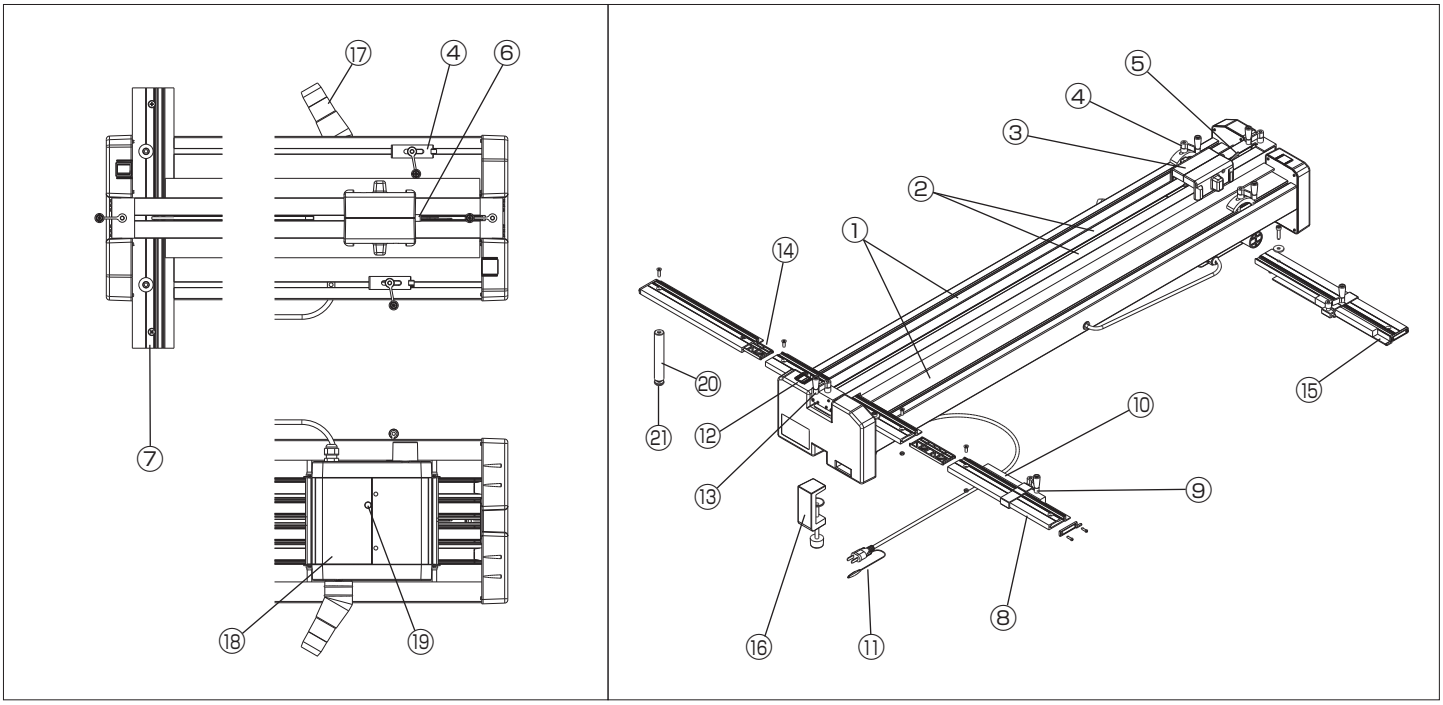
切断能力　木材･･･････････････････21mmまで　　建築材（サイディング材）･･･････････21mmまで
　　アクリル等の樹脂材････15mmまで

※薄い板材の切断は捨て板を用意し、切断材料を捨て板で挟み込んで作業する事をお奨めします。

▣ セット内容

･本体×1	･平行ガイド取り付けネジ一式	･材料アタリゲージ×2	･本体固定クランプ×1	･交換用ベルト×1
･平行ガイド300mm×2	･材料スライドガイド×1	･平行ガイドポスト×1	･ヘックスキー×3種	
･平行ガイド用ジョイント×2	･材料アタリ押さえ×2	･材料固定クランプ×2セット（本体に装着済み）		

▣ 各部の名称



1	ベース
2	材料押さえ
3	グリップ
4	材料固定クランプ
5	ストッパーフック
6	ストッパーボタン
7	平行ガイド400mm

8	平行ガイド300mm
9	材料アタリ押さえ
10	材料アタリゲージ
11	電源コード
12	電源スイッチ
13	材料押さえハンドル
14	平行ガイドジョイント

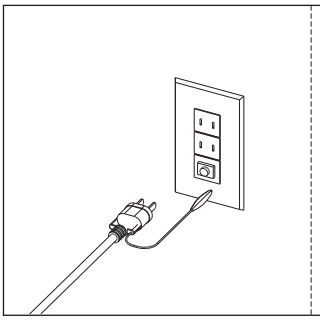
15	材料スライドガイド
16	固定クランプ
17	ダスタージョイント
18	モーターBOXフタ
19	モーターBOXフタネジ
20	平行ガイドポスト
21	平行ガイドポスト調節ネジ

▣ 定格使用時間

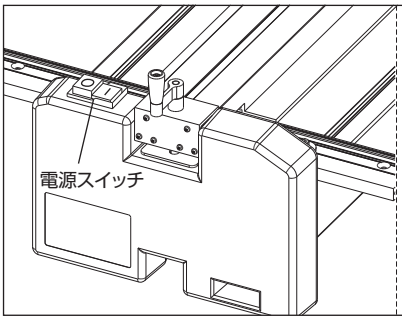
⚠ 注　意

定格使用時間　30分　定格使用時間以内であっても過剰不可による切削作業は機械の故障や事故、けがの原因となります。

▣ 電源の接続とスイッチ操作

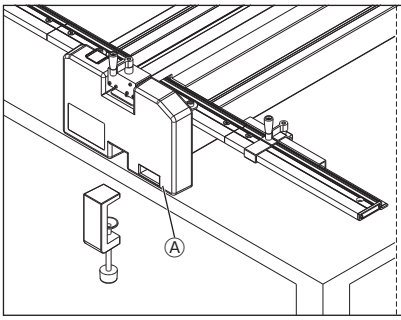


電源スイッチが切れて（OFF）いることを確認し、電源プラグを電源コンセントに差し込みます。また、電源プラグより出ているアースクリップを利用して、電源コンセントのアース端子にアース接続（接地）をしてください。アース端子がない場合は別にアース棒などを使ってアースを引く工事を行ったうえで確実に接続してください。

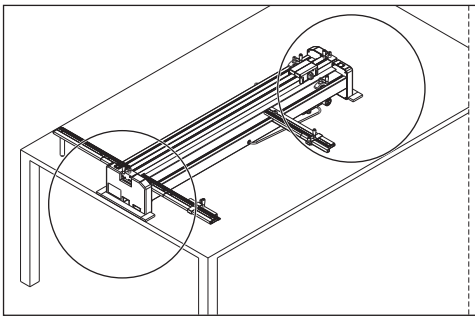


左図の電源スイッチの（I）マークを押すと電源がONになり、（〇）を押すとOFFになります。

▣ 本体の設置



付属の本体固定クランプを、本体端面のⒶに差込、作業台等とともにクランプして固定させます。

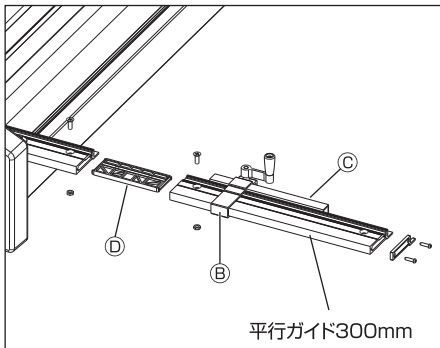


あて木等を作成し本体を加工させる事も可能です。

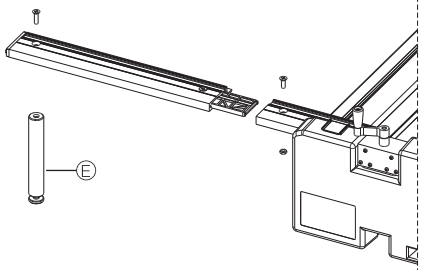
また、固定が困難な場合、付属の滑り止めシートを底面に取り付けて機械が移動しないよう、施工してください。

▣ 本体の組み立てと設置

●平行ガイドの取り付けと使用方法

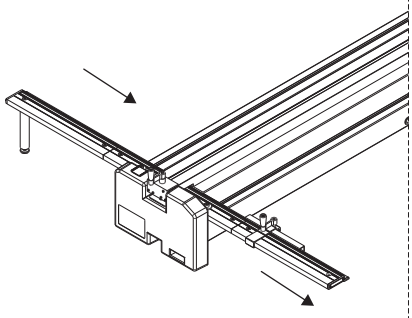


平行ガイド300mmはジョイントⒹを使用して取り付けます。左図のように右側には材料アタリ押さえⒷと材料アタリゲージⒸを取り付けます。ジョイントⒹ、サイドカバーは平行ガイド300mmに装着済みです。

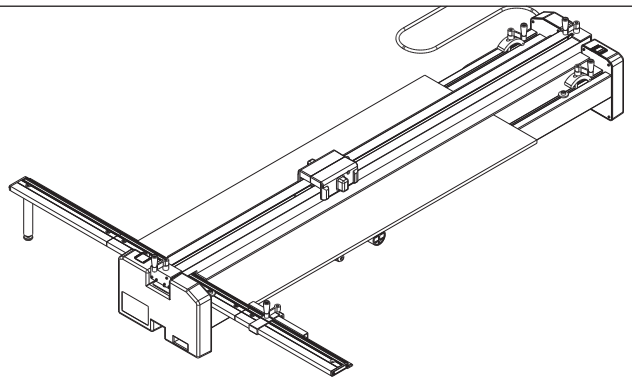


同様に左側にも平行ガイド300mmを取り付けます。その際必要に応じて、平行ガイドポストⒺを取り付けます。

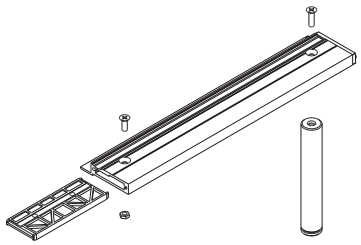
※平行ガイドポストは左右どちら側にも取り付け可能です。



切断作業は必ず材料を左側から入れて、右側で寸法切りしてください。



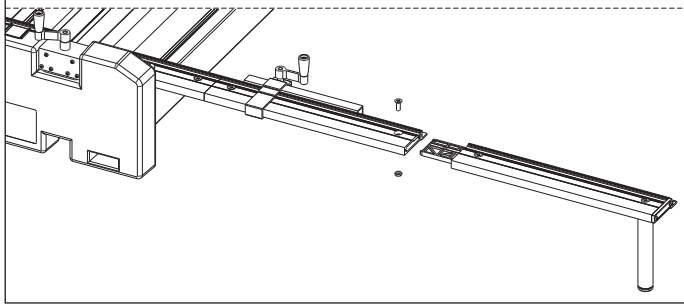
●平行ガイドのアレンジ



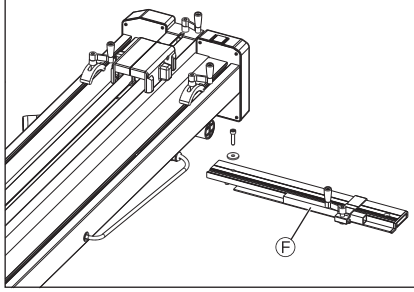
※必要に応じてサイドカバーは取り外してください。

平行ガイドはさまざまな組み合わせ方が可能です。右図のように左側の平行ガイドを右に2枚合わせることも出来ます。長尺物の切断（切り離し寸法が長い場合）等に便利です。その場合、平行ガイドポストの取り付け箇所も入れ替え可能です。

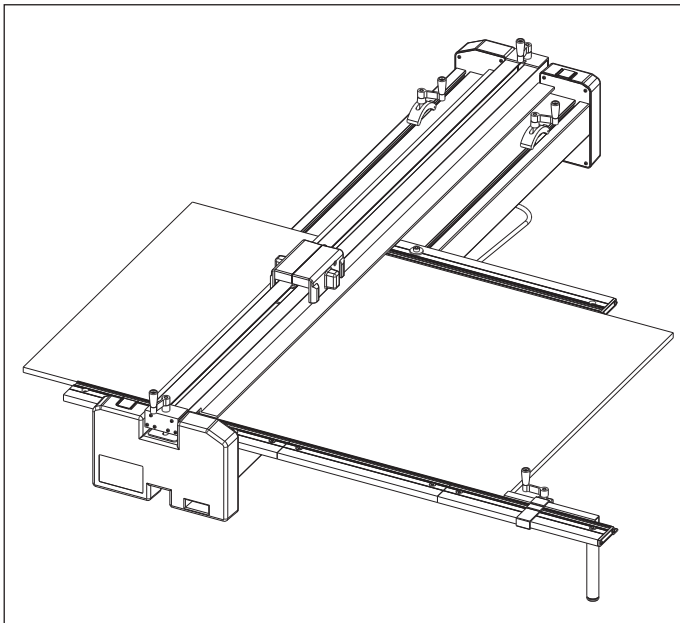
切り離し側に2本の平行ガイド300mmを装着する事で、最大800mmまでの長尺の切断が可能になります。（材料アタリゲージを使用しない場合）
※最大800mmとは平行ガイドの全長相当です。



●材料スライドガイドの取り付け

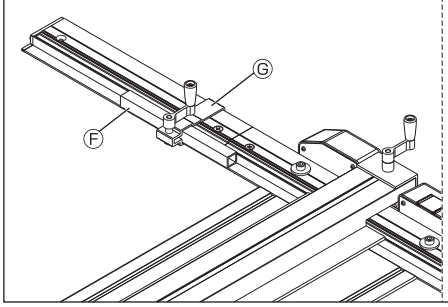


材料スライドガイドは材料の縦寸法が長い場合、重さで切断が不安定になるのを防ぎます。材料アタリゲージⒻを外して使用すると平行ガイドが幅広く使用でき、より安定した作業が行えます。

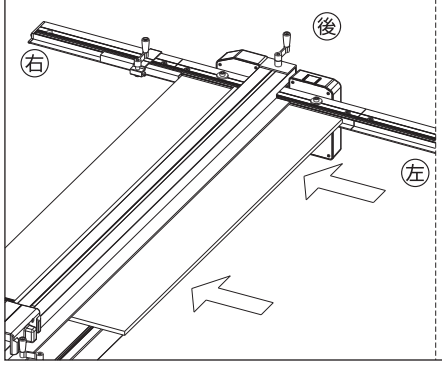


●材料アタリゲージの使用方法

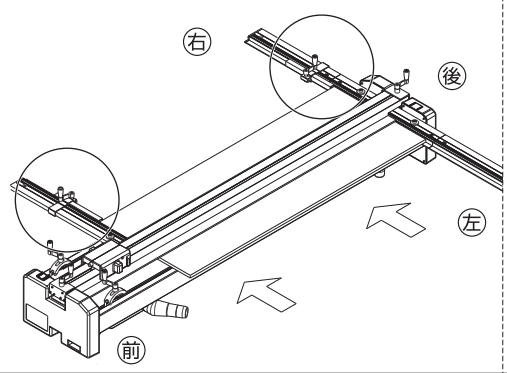
材料を任意の寸法に切断する際に使用します。又、同じ寸法の板を複数切断する際に便利です。



材料アタリゲージは材料を任意の寸法に連続して切断する場合などに便利です。材料アタリ押さえⒼのハンドルで材料アタリゲージⒻを固定します。平行ガイドの目盛りについては後述（6ページ）を参照ください。



材料を左側から、任意の寸法に固定された材料アタリゲージまで平行ガイドに沿ってスライドさせます。



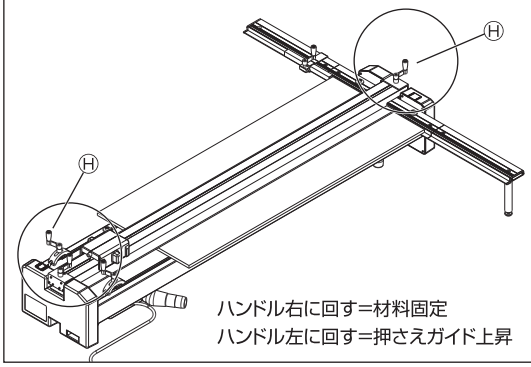
平行ガイドを使用して任意の寸法で切断する場合、本体右側の平行ガイドで寸法設定し、作業してください。

⚠ 注 意

本体右側の平行ガイドの目盛りは、初期装備の丸鋸刃に適合し、寸法切断の目安としてご使用頂けます。
（寸法公差±0.5mm）
寸法切りの場合、必ず試し切りを行い、適正な寸法で切断できるようガイド類を調節し、本加工を行ってください。
又、丸鋸刃を交換した場合、必ず、その丸鋸刃で試し切りを行い、切断幅の寸法確認を行うなど、特性を把握し、ガイド類の再調節を行ってください。

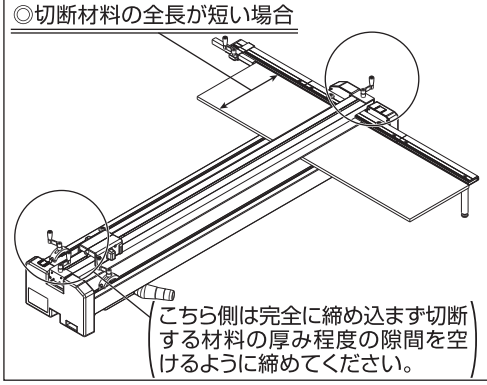
▣ 材料の固定

●材料押さえガイドの使用方法



材料の位置決めができましたら、材料押さえガイドのハンドルⒽを交互に右に回して材料を固定します。一方だけでの固定は行わないでください。

◎切断材料の全長が短い場合

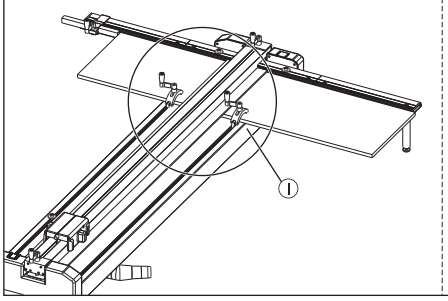


⚠ 注 意

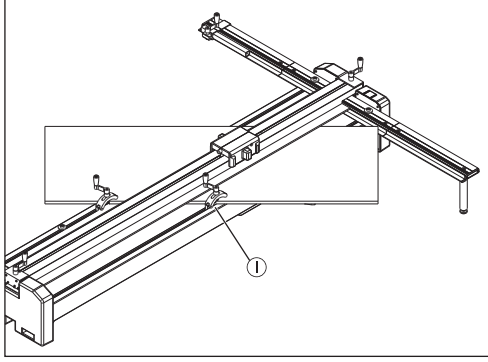
縦寸法の短い材料を切断する場合などは、材料押さえガイドのハンドルの調整をしながら、材料がしっかりと固定されている事を確認してください。

●材料固定クランプの使用方法（材料スライドガイドとの併用は出来ません。）

- 材料押さえガイドだけでは不十分な固定の場合、補助的に使用します。
- 材料固定クランプを使用した際も、必ず材料押さえガイドで固定してください。
- 材料固定クランプによって、キズが付くおそれのある材料の場合、材料固定クランプと材料の間にキズ防止用の捨て板などを挟むことでキズを防ぐことが出来ます。



材料押さえガイドだけでは固定が不十分な場合、本体に装着済みの材料固定クランプⒾをスライドさせて、材料固定の補助に使用します。

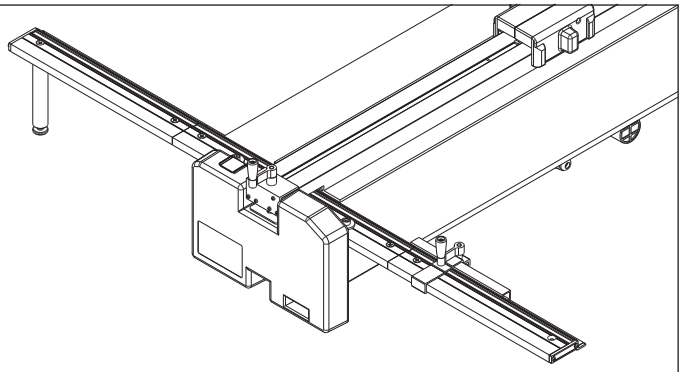


特に、材料を斜めに固定して切断する場合などは、材料押さえガイドだけでは不十分な場合がありますので、左図のように材料固定クランプⒾ使用してください。

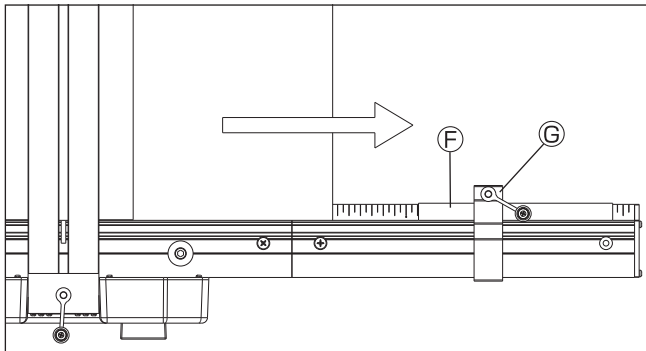
⚠ 注 意

切断前の材料固定は非常に重要な作業になります。切断作業中に材料が動く事のないように、しっかりと固定してください。
その際、材料の端面が必ず平行ガイドに沿って正しく固定されているかを確認してください。（斜め切りの場合を除く）

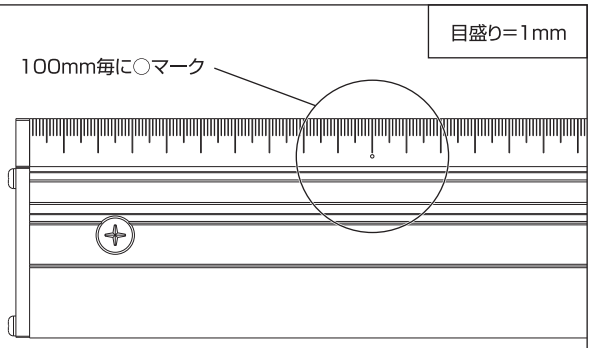
▣ 平行ガイドの目盛りについて



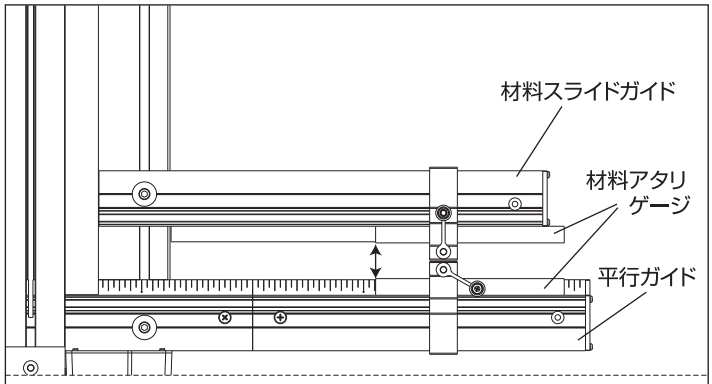
本機の平行ガイドには任意寸法切りを行って頂けるよう、目安にして頂くための、目盛りを表示しています。寸法切りを行う場合、右側の目盛は初期装備の丸鋸刃で切断した際の寸法目安となっています。



材料アタリゲージⒻを任意の寸法箇所の設定し、材料アタリ押さえⒼで固定します。材料アタリゲージが任意寸法箇所にしっかりと固定されましたら、材料をアタリゲージの位置までスライドさせます。なるべく材料の近くで材料アタリゲージを材料アタリ押さえで固定してください。

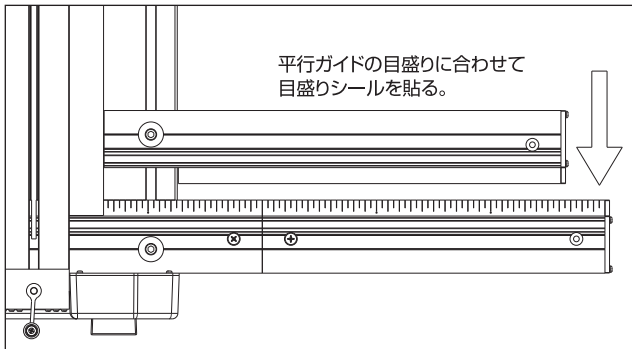


平行ガイドの目盛りは1mmで、100mm毎に○マークが刻まれていますので、目安にしてください。



材料スライドガイドの材料アタリゲージを平行ガイド上の材料アタリゲージに合わせたい場合は、一旦材料スライドガイドを平行ガイドのそばまでスライドさせ、上図のようにして合わせてください。

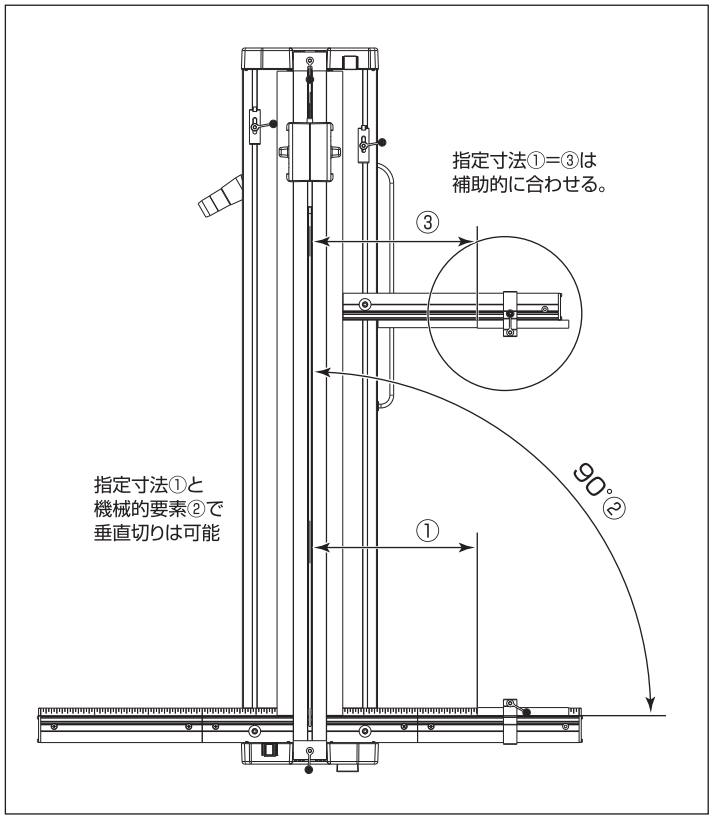
▣ 材料スライドガイドの目盛りシール(付属)について



⚠ 注 意

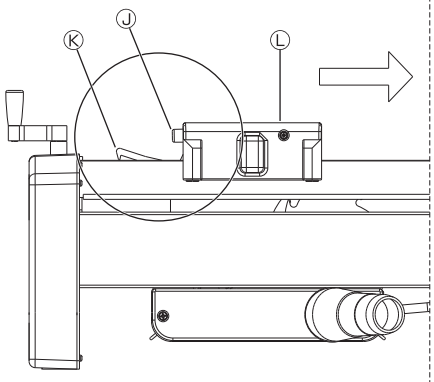
本機は平行ガイドとそれに対して垂直に移動するモーターBOXで材料を垂直切りする仕組みになっております。寸法合わせは平行ガイド上の目盛り、材料アタリゲージで行って頂けますが、必要な場合、材料スライドガイド上にも目盛りシール(付属400mm)を貼っていただくことができる、スペースがございます。その際、基準点を同じにする場合は上図の方法などで、材料スライドガイド上に目盛りシールを貼り、余分な分は切ってください。

▣ 本機の垂直切りの仕組み

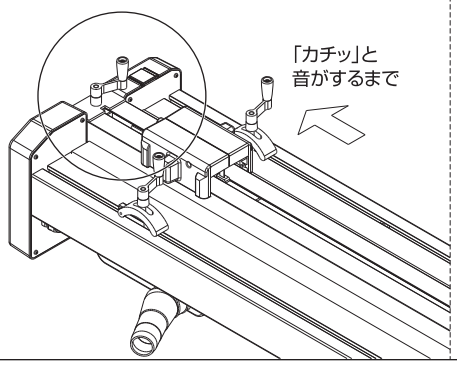


▣ 作業の開始

●グリップ操作とストッパーボタンの役目

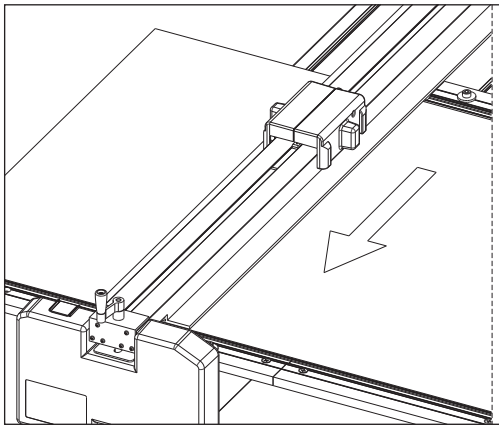


本機はグリップⓁをスライドさせる事により本体ベース下部の丸鋸刃が取り付けられたモーターBOXが同時にスライドし切断作業を行いますが、グリップをスライドさせるには、ストッパーボタンⒿを押すとストッパーフックⓀが本体より外れ、スライドさせる事ができます。

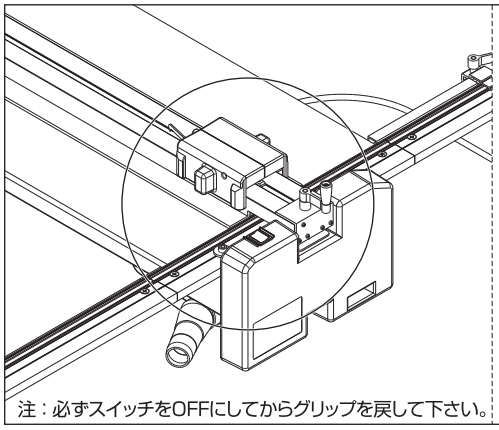


切断作業終了後、グリップを必ず元の箇所に戻し、「カチッ」と音がするまで移動させ、ストッパーフックで確実に本体ベースに固定されているかを確認してください。

●切断作業の手順

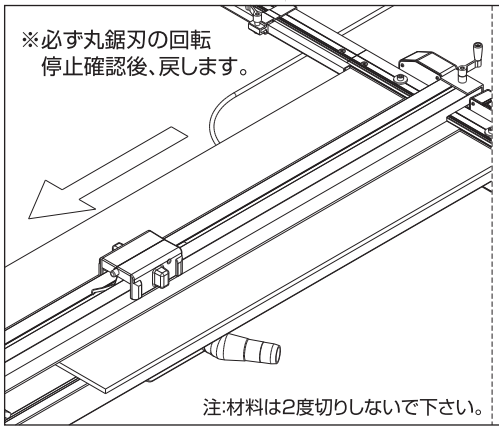


電源スイッチを入れ(ON)にして丸鋸刃を回転させながら、グリップをゆっくり材料に近づけていきます。丸鋸刃が材料を切断しはじめましたら、ゆっくりとグリップを本体ベース終点位置までスライドさせます。



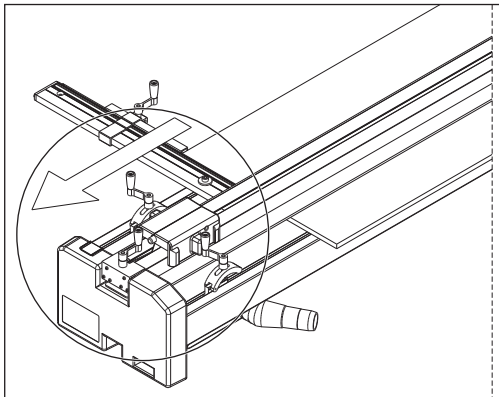
注：必ずスイッチをOFFにしてからグリップを戻して下さい。

グリップを終点位置までスライドさせると、切断完了です。スライド終点位置で電源スイッチを切り(OFF)ます。丸鋸刃の回転が停止するまで、スライド終点位置からグリップを動かさないでください。

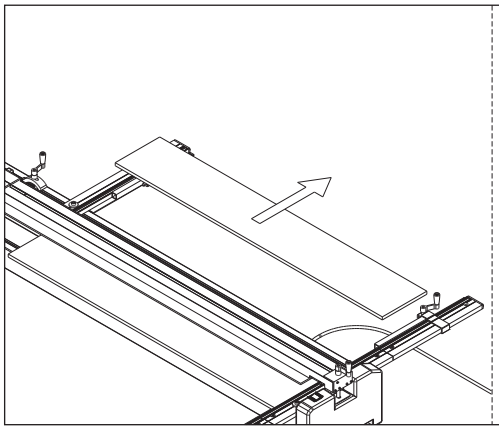


注:材料は2度切りしないで下さい。

丸鋸刃が回転していない事を確認し、グリップを元の位置(ストッパーフックでグリップが固定できる場所)に戻します。その際、丸鋸刃が回転した状態でグリップを戻すと、材料を2度切りしてしまいますので、必ず電源スイッチを切って(OFF)から戻してください。

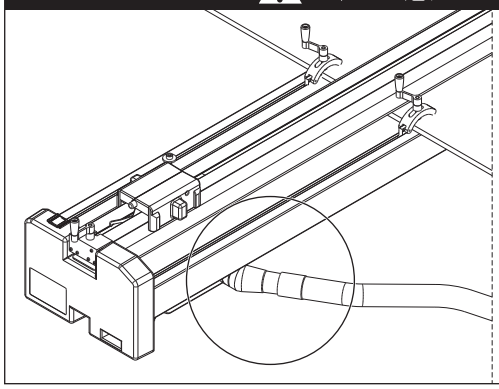


グリップは必ず元の位置まで戻し、「カチッ」と音がするまで移動させ、ストッパーフックで確実に本体ベースに固定されているかを確認してください。



もう一度、丸鋸刃が回転していないことを確認し、材料押さえガイドのハンドルを左に回して、切断された材料を本体より外します。

⚠ 注　意



切断の際は必ず集塵機か掃除機をダストージョイントに接続してから、作業を行ってください。

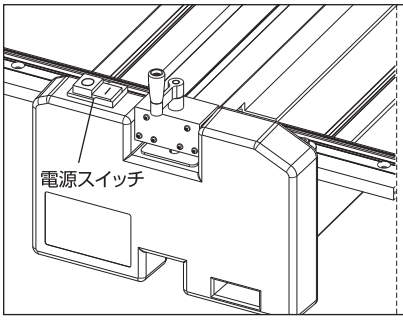
⚠ 警　告

本機は作業中、丸鋸刃など危険な箇所に触れ難い構造ですが、材料押さえガイドへ手や指を差し込まないでください。
また、改造などは絶対に行わないでください。

▣ 保護機能について

⚠ 注　意

本機には機器の保護を目的に、作業時の突発的な過負荷のとき、電源スイッチによる電源の遮断機能と作業時の断続的な過負荷のとき、内部基盤で電流制御を行う機能があります。これらの保護機能が働いた際は、本機の設定を越える過負荷の状態で作業をされていますので、グリップ部の送り速度を落として作業を再開してください。



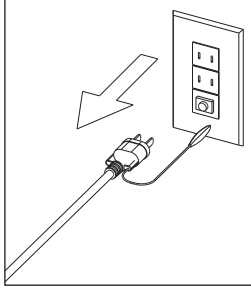
作業中、突発的な過負荷が本機に加わったとき、電源スイッチがOFFの状態になり、電源を遮断します。この保護機能が働く主な原因は、グリップ部を移動させ、材料に触れたとき、近づける速度が速すぎるために突発的な過負荷が加わったとき、切断作業中、材料の中に非常に堅い部分があり、その部分に差し掛かったときにおこる突発的な過負荷が考えられます。このとき、電源スイッチにより電源が遮断されていますので、一旦、グリップ部を作業開始側に戻し、左図の電源スイッチの(I)マークを押し、電源をONにしてください。また、作業はグリップ部の送り速度を落として行ってください。

断続的な過負荷による保護機能は回転数を制御します。(切断能力を制限します。)このときは、グリップ部を少し作業開始側に戻し、回転が安定するのを確認した後、作業を再開してください。このときも、上記同様に作業はグリップ部の送り速度を落として行ってください。

▣ 丸鋸刃の交換方法

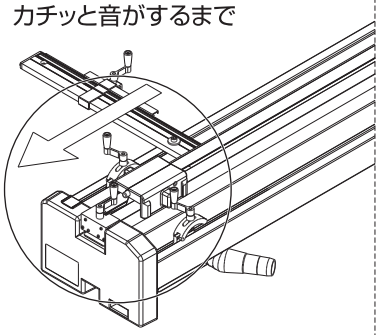
⚠ 警　告

必ず電源プラグを抜いて
作業してください!!

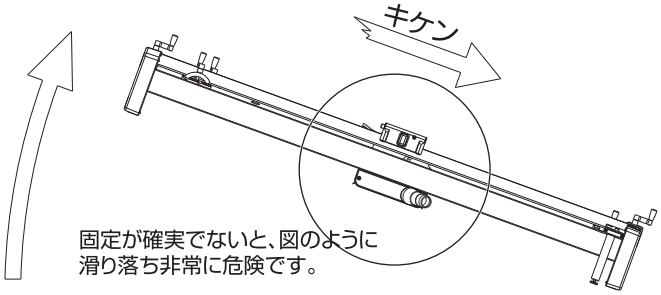


⚠ 警　告

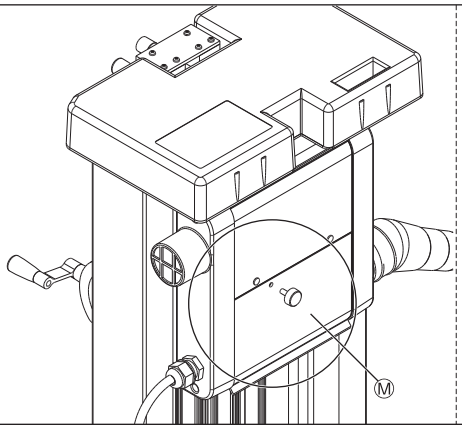
カチッと音がするまで



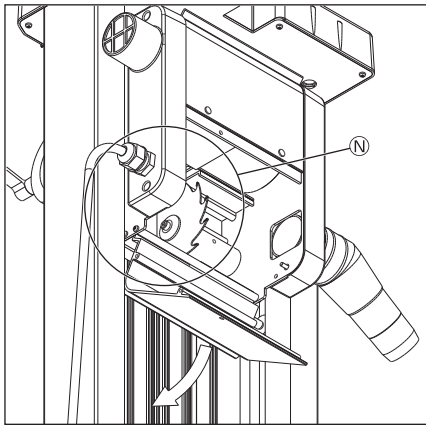
グリップはストッパーで固定される位置まで
戻して作業してください!!



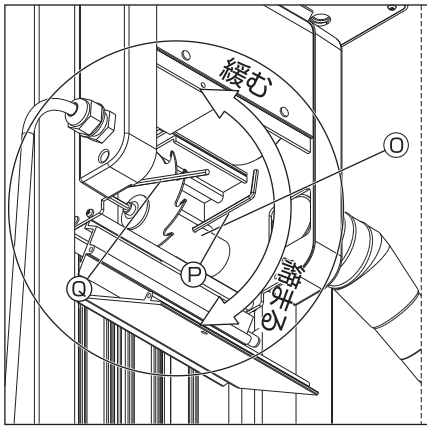
固定が確実でないと、図のように
滑り落ち非常に危険です。



電源コンセントから電源プラグが抜けていることを確認し、モーターBOXフタねじⓂを左に回して外します。



モーターBOXフタを開けて、丸鋸刃の取り付け位置Ⓝを確認します。



付属のL型レンチ(中)Ⓟを
Ⓞの位置に差し込んでブレードシャフトを固定します。
L型レンチⓆでブレードカバーのネジを左に回して緩めます。(左図参照)丸鋸刃の交換後は必ず差し込んだ、各L型レンチⓅを抜いてからモーターBOXのフタを閉めて、モーターBOXフタねじを右に回して締めます。

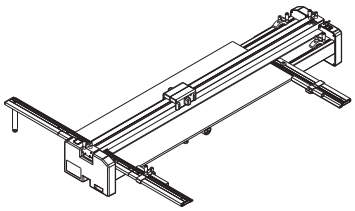
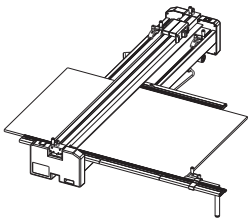
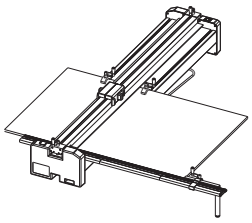
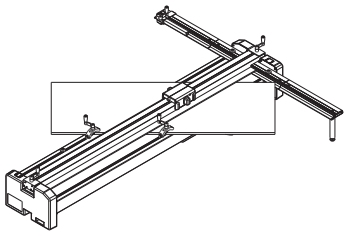
丸鋸刃外径	切断可能厚み・材料	
φ85mm	21.0mmまで	木材……21mmまで アクリル等の樹脂材‥15mmまで 建築材……21mmまで (サイディング材等) (薄い板材の切断は捨て板を用意し、切断材料を捨て板で挟み込んで作業する事をお奨めします。)
φ80mm	18.0mmまで	
φ60mm	8.5mmまで	
φ50mm	3.5mmまで	

⚠ 警　告

●丸鋸刃の交換は必ず電源コード先の電源コンセントから電源プラグを抜いて行ってください。
●交換の際使用したヘックスキーは必ずモーターBOX内より取り出してから(Ⓞに差し込んだヘックスキーⓅは特に注意)モーターBOXフタを閉めてください。

▣ 作業の種類

●材料の固定方法や平行ガイドのアレンジ、材料固定クランプを使用してさまざまな切断が行えます。

			
平行ガイドや材料スライドガイドに材料アタリゲージを取り付けて、同寸法の連続した切断。	幅広材料は平行ガイドをアレンジすることにより、安定して切断できます。	材料固定クランプを補助的に使用し、材料固定をさらに安定させて作業できます。	斜め切り作業は材料押さえガイドと材料固定クランプで材料を固定し切断します。

▣ 付属のベルトについて

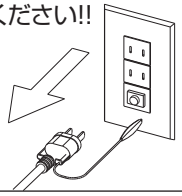
モーター音（モーターが回転）がしているにもかかわらず、以下の場合、ベルトに異常がある可能性があります。右図の箇所から黄色の樹脂カバーを取り外し、ベルトを交換してください。

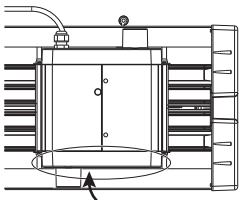
※異常のある可能性
- ·刃物が回転しない。
- ·刃物が時々、回転する。
- ·刃物が切断材料に触れると刃物が回転しない。

以上の場合は、ベルト部分を点検してください。
また、必要な場合、ベルトを交換してください。

⚠ 警 告

必ず電源プラグを抜いて
作業してください!!





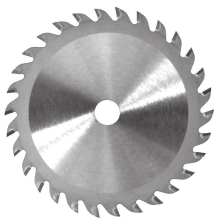
2箇所のネジを⊕ドライバー（市販品）で
はずし、黄色の樹脂カバーを取り外します。

①樹脂側のプーリー（ギア）にベルトをかけます。
②アルミ側（金属製）のプーリー（ギア）にベルトをゆっくり回しながら、かけます。

（必ず、ベルトの山とプーリーの溝を合わせて
ベルトを交換してください。）

▣ 別売オプション

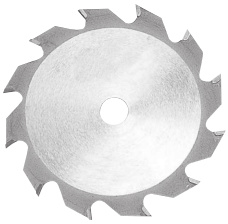
本機の機能を幅広くご使用いただくための別売オプションです。



No.28732

チップソウ（樹脂用）
φ85mm

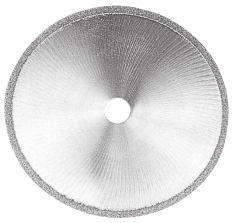
■30山
■チップアサリ幅＝1.6mm



No.28733

チップソウ（木工用）
φ85mm

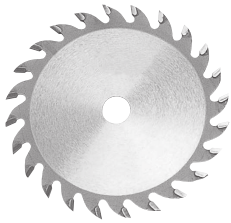
■12山
■チップアサリ幅＝1.6mm
■本商品標準付属品



No.28735

ダイヤモンドブレード
φ85mm

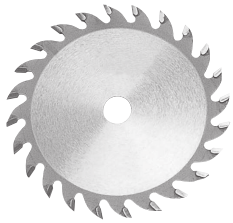
■プリント基板、FRP、
その他ガラス繊維入り材料の切断



No.28736

チップソウ（薄い材料用）
φ85mm

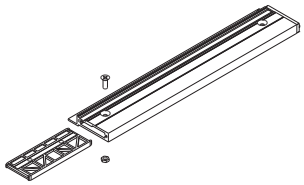
■24山
■チップアサリ幅＝1.2mm



No.28737

チップソウ（木工・アルミ用）
φ85mm

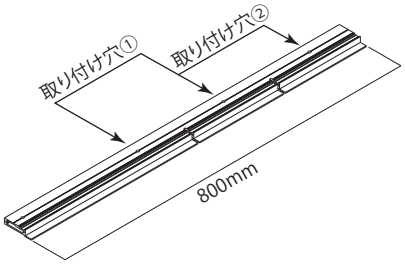
■24山
■チップアサリ幅＝1.6mm



No.24952

平行ガイド延長用300mm
（目盛り付）

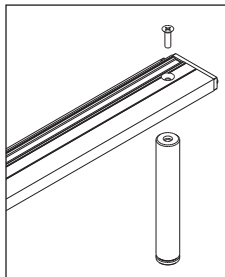
■平行ガイドを延長させたい場合に使用します。
■平行ガイドジョイント
■取り付けネジ一式



No.24953

平行ガイド800mm（取り替え用）
（目盛り付）

■本体に装着済みの400mmの平行ガイドを交換して、使用します。
平行ガイドをジョイントせずに、長尺の切断が行えます。
■取り付け箇所が2種類選べます。



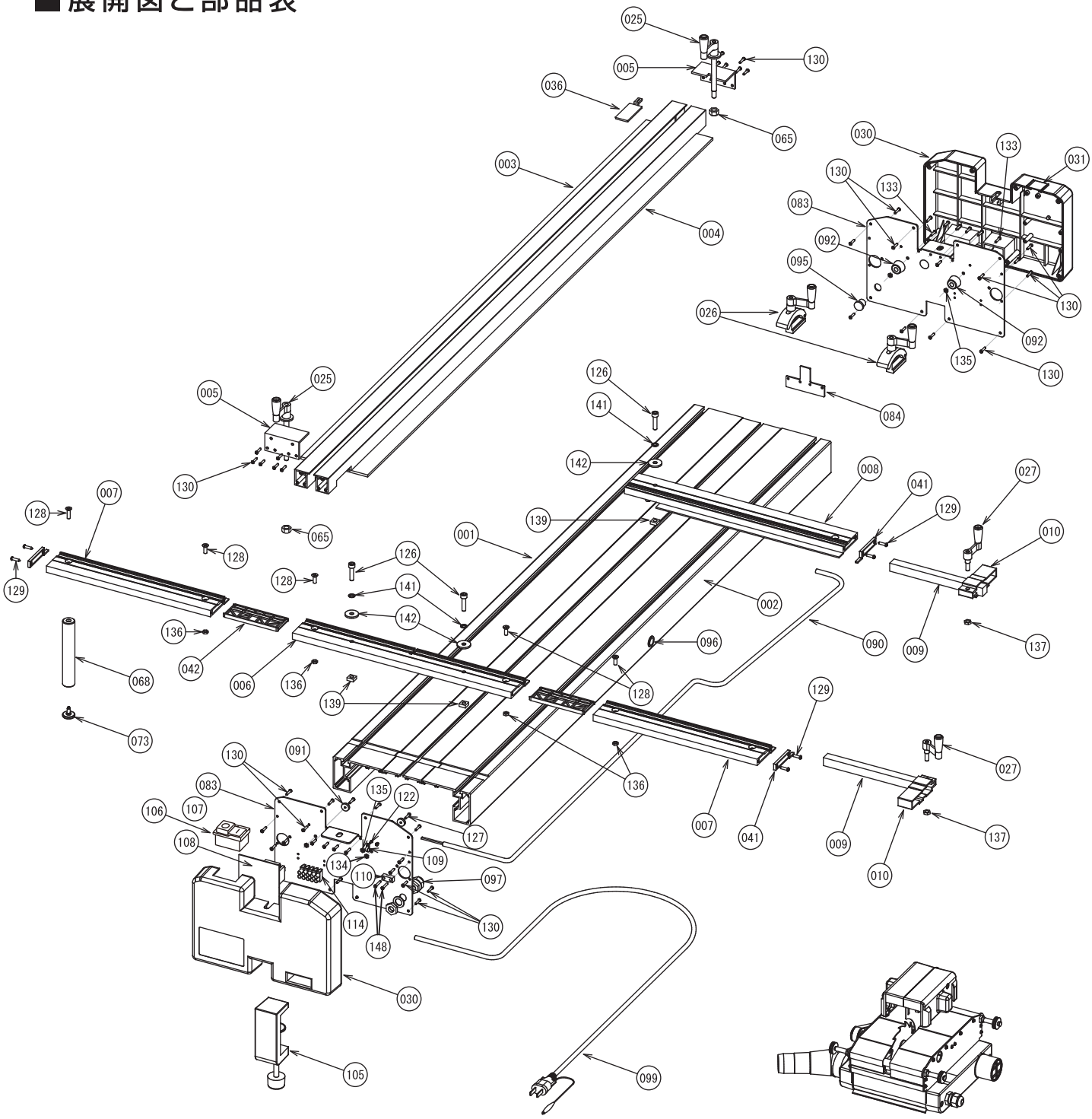
※イラストの平行ガイドは含みません。

No.24954

平行ガイドポスト

■ジョイントして不安定になる平行ガイドの
支柱に使用します。
■高さ調節ネジ付　■取り付けネジ一式

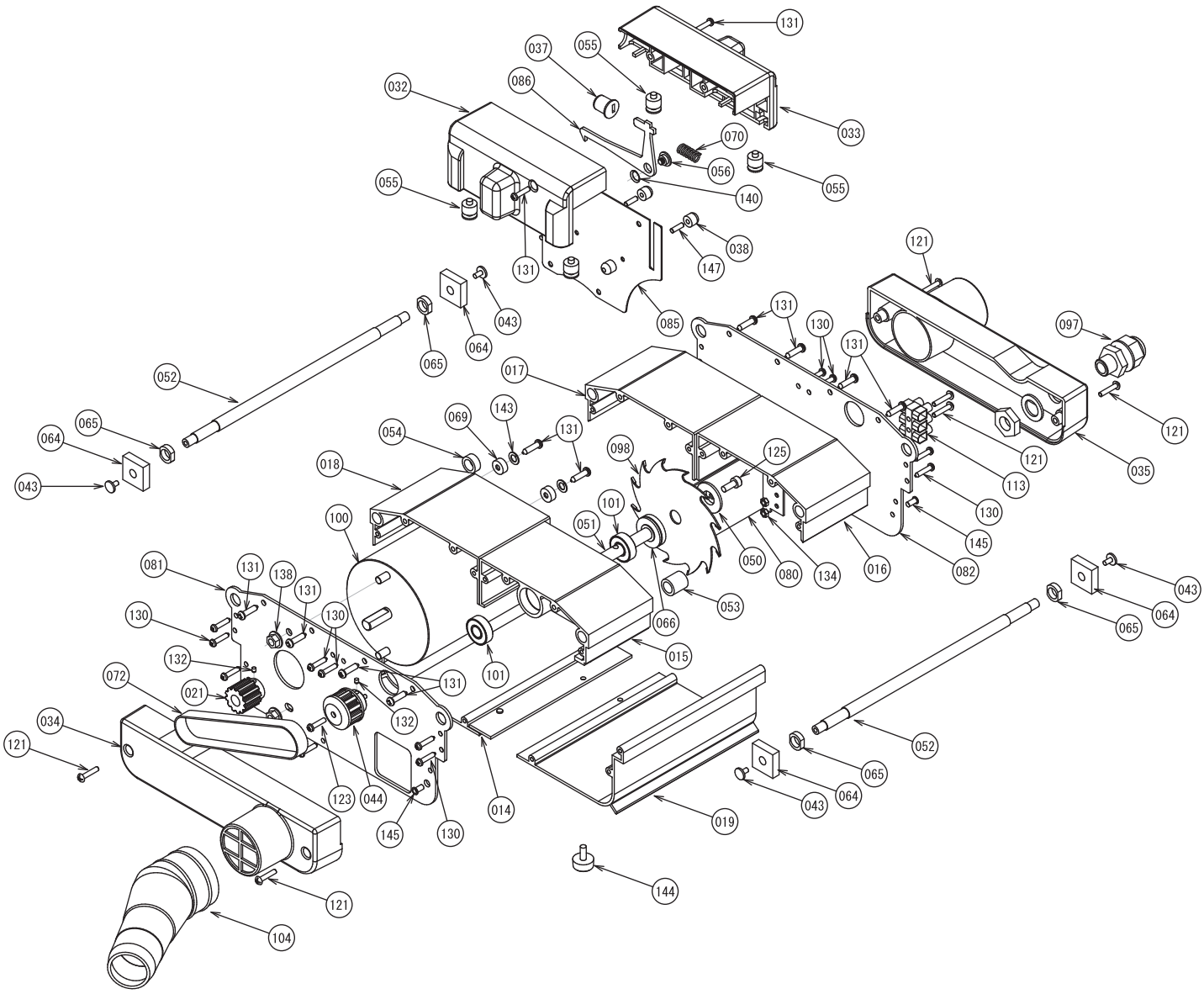
■展開図と部品表



001	ベース 左
002	ベース 右
003	材料押さえ 左
004	材料押さえ 右
005	材料押さえプレート
006	平行ガイド 400mm
007	平行ガイド 300mm
008	材料スライドガイド
009	材料アタリ棒
010	材料アタリ押さえ
014	モーターボックス A
015	モーターボックス B
016	モーターボックス C
017	モーターボックス D
018	モーターボックス E
019	モーターボックス 蓋
021	モーターギア
025	材料押さえハンドル
026	材料固定クランプ
027	材料アタリ押さえハンドル

030	ベースカバー
031	ベースカバー蓋
032	グリップ 左
033	グリップ 右
034	モーターボックスカバー 左
035	モーターボックスカバー 右
036	ブレードカバー
037	ストッパーボタン
038	割刃振れ止めカラー
041	平行ガイド用サイドカバー
042	平行ガイド用ジョイント
043	滑車用シャフトあたり栓
044	ブレードシャフトギア
050	ブレードワッシャ
051	ブレードシャフト
052	モーターボックス滑車用シャフト
053	モーターボックス用リアスペーサー
054	モーターボックス用フロントスペーサー
055	グリップローラー
056	ストッパーフック止めネジ

展開図、部品表中の表現と本文が一致しない場合があります。また、改良のため予告なくサイズ、形状、仕様等が変更になる場合があります。
各部品に関するお問い合わせは、必ず　㈱キソパワーツール　アフターサービス係　までお問い合わせください。



064	モーターボックス スライドブロック
065	材料押さえナット
068	平行ガイドポスト
069	割刃取り付けカラー
070	ストッパーバネ
072	ベルト
073	平行ガイドポストネジ
080	防塵プレート
081	モーターボックス サイドプレート 左
082	モーターボックス サイドプレート 右
083	ベースプレート
084	ストッパープレート
085	割刃
086	ストッパーフック
090	モーターボックスケーブル
091	ゴム足 リア
092	ゴム足 フロント
095	ホールプラグ
096	スナップブッシング
097	コードストッパー
098	ブレード
099	電源コード
100	モーター
101	ベアリング
104	ダスタージョイント
105	クランプ
106	スイッチ
ー ー ー	ーーーーー
108	基盤
109	ナイロンクリップ

110	コードストッパー
113	モーターボックス用コネクター
114	ベースプレート用コネクター
121	ナベネジ
122	ナベネジ
123	ナベネジ
125	六角穴付きボルト
126	六角穴付きボルト
127	皿ネジ
128	皿ネジ
129	Aナベタッピング
130	Aナベタッピング
131	Aナベタッピング
132	六角穴付き止めネジ
133	トラスネジ
134	六角ナット
135	六角ナット
136	六角ナット（薄）
137	六角ナット
138	フランジナット
139	四角ナット
140	プッシュナット
141	ワッシャ
142	ワッシャ
143	スプリングワッシャ
144	つまみネジ
145	クリンプナット
147	ロールピン
148	Aナベタッピング
	すべり止めシート

展開図、部品表中の表現と本文が一致しない場合があります。また、改良のため予告なくサイズ、形状、仕様等が変更になる場合があります。
各部品に関するお問い合わせは、必ず　㈱キソパワーツール　アフターサービス係　までお問い合わせください。

▣ 保守と点検

●使用後は、粉塵など取り除いた後、保管してください。

●使用後は、次回の使用に備えてネジ類のゆるみや、異常な箇所がないことを確認しておいてください。
万一、異常があったときはそのまま放置せず、お買い上げの販売店またはメーカーに点検、修理を依頼してください。(有償修理)

●本体の汚れは乾いた布で軽く汚れを拭き取るようにしてください。

●本体は防水構造ではありませんので、絶対に水などを付けて洗ったり、拭いたりしないでください。
また、絶対に揮発性の溶剤やガソリン、シンナーなどでも洗ったり、拭いたりしないでください。変形、変色の原因となります。

●保管は小さいお子様の手の届かない、室内の安定した所にしてください。
また、湿気がなく、直射日光の当たらない涼しい場所で、高温にならない所に保管してください。

▣ アフターサービス

●万一故障が発生した場合
故障または修理をご依頼される場合、アフターサービス係までご連絡ください。

アフターサービス係
受付時間　月～金(祝日除く) 9:00～12:00 / 13:00～17:00

直通ダイヤル　☎06-6693-5353

修理をご依頼の場合、修理品は下記まで直接お送りください。尚、送料はお客様のご負担になります。

●補修用部品の保有期間について
この商品の補修用性能部品(商品の特性を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後3年間保有しております。

! 本製品(付属品含む)以外の物品(お客様がご用意された材料等)の破損等の損害について、弊社は一切責任を負いません。

製造元 株式会社キソパワーツール
●商品に関するお問い合わせは
株式会社キソパワーツール　アフターサービス係
〒545-0021　大阪市阿倍野区阪南町7丁目1－8
TEL:06-6693-5353　FAX:06-6693-5355
受付時間　月～金（祝日を除く）9:00～12:00 / 13:00～17:00
http://www.kiso-proxxon.co.jp/

100PK2131A

※改良のため予告なく仕様、使用方法等を変更する場合があります。